

平成28年9月27日

▼タイトル

第30回記念館小企画展「～藤樹心学を広めた人たち～」開催

▼概要

中江藤樹は、中国明代の「王陽明」の思想に共感したことで、日本陽明学の祖とも言われていますが、＜孝行＞＜致良知＞＜五事を正す＞＜知行合一＞などを主な教えとする「藤樹心学」という独自の思想を確立しました。ところが、藤樹没後、幕府から藤樹書院閉鎖の命令がきました。しかし、藤樹を敬慕し藤樹心学を尊信した高弟の熊沢蕃山・淵岡山・岡山藩主池田光政・蕃山の甥岡田季誠・三輪執齋・佐藤一齋・大塩平八郎などが種々の方法で伝えていくようになりました。そこで、具体的にどのようにして藤樹心学が広がって行ったのかを展示資料により検証していただきたいと思い、本小企画展を開催します。

▼日時

平成28年10月4日から平成29年4月2日までの開館日
休館日は毎週月曜日（祝日および振替休日を除く）・祝日および振替休日の翌日（土曜日または日曜日を除く）・12月29日から1月3日まで

▼場所

近江聖人中江藤樹記念館

▼内容

熊沢蕃山（藤樹の高弟）・池田光政（岡山藩主）・淵岡山（藤樹の高弟）・岡田季誠（蕃山の甥）・三輪執齋・佐藤一齋・大塩平八郎などから「藤樹心学」が広まったことを資料をとおして検証していただけます。貴重な資料として、大塩平八郎や佐藤一齋の真跡も展示します。

▼対象

全来館者

▼問い合わせ先

- 所 属：中江藤樹記念館
- 担 当：館長 横井 正
- 電話 番号：0740（32）0330
- ファックス：0740（32）0330